

第48回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越支部 幹事会議事録

日時：平成28年5月7日（土）10:00～11:00

会場：大手町サンケイプラザ 2階（202）

出席者：中村 正人（支部長）

《敬称略》

伊苅 裕二、大井田史継、小田 弘隆、田中 信大、上妻 謙、野口 祐一、
福澤 茂、道下 一朗、落合 正彦、勝木 孝明、村松 俊哉、本江 純子
小宮山伸之、松村昭彦（両監事）

【以上15名】

小山 豊第47回会長、阿部七郎第50回会長

山口 徹 名誉会員

（以上18名）

委任状：内山 隆史、桜田 真己

議題：1) 第48回地方会会長挨拶
会長 尾畑純栄先生（山梨大学）

2) 新運営委員紹介（14名）

【報告】

- ①増田 尚己 上尾中央総合病院
- ②庭前 野菊 前橋赤十字病院
- ③小松 孝昭 獨協医科大学越谷病院
- ④田口 功 獨協医科大学越谷病院
- ⑤田口 哲也 深谷赤十字病院
- ⑥小泉 智三 水戸医療センター
- ⑦鈴木 健之 東京都済生会中央病院
- ⑧田邊 康宏 聖マリアンナ医科大学
- ⑨北原 秀喜 千葉大学医学部附属病院
- ⑩岩田 曜 千葉県循環器病センター
- ⑪中野 雅嗣 総合東京病院
- ⑫三橋 弘嗣 聖路加国際病院心血管センター
- ⑬土田 圭一 新潟市民病院
- ⑭塚原 健吾 横浜市立大学付属市民総合医療センター

このあと行われる運営委員会にて出席を確認する。
阿部正宏先生より辞任届が提出され承認した。

3) 第49回地方会について

【報告】

第49回会長 上妻先生（帝京大学）より報告があった。
会期は2016年10月14日（金）に東京ライブ、15日（土）に地方会を大手町サンケイプラザにて開催する。

4) 第50回地方会について

【報告】

第50回会長 阿部七郎先生（獨協医科大学）より報告があった。
会期は2017年5月を予定、大手町サンケイプラザにて行うよう調整中であることが報告された。

5) 第47回地方会会計報告

【承認】

第47回会長 小山 豊先生（東京鎌田病院）より収支報告書について報告され承認された。
なお、監事より収支報告書においてはとくに問題ないが、予算書と少しかけはなれているので、より一層予算書案をみながら会計を進めてほしいとのことであった。

6) 運営委員推薦について（14名）

【承認】

- ①沼澤 洋平 足利赤十字病院
- ②李 慧崇 川崎市立川崎病院

③山脇 理弘	済生会横浜市東部病院
④平野 敬典	済生会横浜市東部病院
⑤山内 靖隆	総合高津中央病院心臓血管センター
⑥藤縄 学	牛久愛和総合病院
⑦中山 崇	千葉大学大学院医学研究院
⑧鈴木 伸明	帝京大学医学部附属溝口病院
⑨吉川 俊治	東京医科歯科大学医学部附属病院
⑩小林 洋明	高崎総合医療センター
⑪高橋 保裕	同愛記念病院
⑫関 敦	榊原記念病院
⑬松井 朗裕	春日部中央総合病院
⑭木村 茂樹	亀田総合病院
⑮長岡 秀樹	高須クリニック

次回開催の運営委員会へ出席いただく。

- 7) 2015 年度収支会計報告・予算案 **【承認】**
 中村正人支部長より2015年度収支会計および2016年度予算案の報告が行われ、承認された。
- 8) 第51 回地方会会長選出 **【承認】**
 2017 年秋開催の第 51 回会長に田中信大先生（東京医科大学）が承認された。
 なお、2018 年春の第 52 回は宮下裕介先生（長野赤十字病院）が承認されている。
- 9) コメディカル研究会支援状況について **【報告】**
 本江純子コメディカル委員長より3月1 2日に行われた第7回栃木県カテーテル室
 スタッフ研究会へ5万円補助したことが報告された。
 引き続き今後も支援するので、是非周知いただきたい。
- 10) コメディカル部会について **【報告】**
 本江純子コメディカル委員長より前回報告したとおり、本部にあるコメディカル部会
 の支部組織として新たに発足した。
 放射線技師、臨床工学技士/臨床検査技師、看護師から各1 名計3名を各都県より選
 出いただいた。この30 名に小山豊先生、田中信大先生が加わり計33 名でスタート
 する。今後部会は自主性をもって積極的に活動していただきたいとのこと、報告した。
- 11) あり方委員会について **【報告】**
 専門医の不足、症例数不足、また症例がカウントされていないなどの問題点から専
 門医制度の研修施設・研修関連施設の基準について見直しが必要となった。このため、
 本部から各支部あてに現状と意見を集約し、その内容をもとに検討したいとの要請が
 あった。
 当支部はまず各都県にて意見をまとめてもらい、3月11 日に集まってお聞き意見
 をまとめた。
 その後本部理事会が開催され、改定の方向性が決まったが、一方 CVIT に属してい
 ない施設でどれだけ PCI を行っているかなどの実態データが必要となった。
 NCD レジストリーだけでは全国的データとはいえず、先に述べた施設にも登録を
 促したいが、そのメリットがどれだけあるか CVIT に何を求めているかなど現状では
 それらに対する回答が不十分でもある。
 以上のとおり総論はみえたが、各論はこれからという状況であることが小田先生、
 中村先生から報告した。
- 12) 本部からの報告事項 **【報告】**

①地方会におけるバーコードリーダーにおける参加単位の管理について
本部よりバーコードリーダーが各地方会事務局に支給された。必要時には貸し出すので地方会事務局へ連絡してほしい。なお、カードを紛失した場合、再発行可能なので（有料）本部事務局へ問い合わせるようにとのことであった。

②連絡不通者一覧の送付について
本部より連絡先不明一覧表が提示された。知っている先生が載っていたら、本部へ直接連絡してほしい。

13) その他

①落合先生より同一条件における放射線装置のメーカー間の比較を調べてほしいとの要望があった。コメディカル部会にて検討してもらうことにした。

以上